

ES（社員満足度）向上による若手人材確保・定着事業助成金 経費明細（精算書） 【1年目】

記入例

企業等の名称

株式会社〇〇〇〇

助成対象期間

（開始日は支給決定日を記入）

令和 5 年 10 月 20 日 ~ 令和 6 年 10 月 19 日

支給決定通知書(様式第6-1号)に記載の
支給決定日を記載してください。

募集要項(郵送:22頁、電子申請:24頁)に記載の
(3)助成対象期間を確認して、記載してください。

精算額

	助成事業名	助成対象経費	支給決定額	助成対象経費の 1 / 2	精算額
1	住宅の借上げ	1,796,903	924,000	898,000	898,000
2	食事等の提供	739,258	372,000	369,000	369,000
3	健康増進サービスの提供	707,466	357,000	353,000	353,000
				合計	1,620,000

パソコン入力の場合は、精算額
の表内の金額が、自動入力
されます。(経費明細の各
事業ページに入力された金
額が反映されます。)

どの物件かがわかるように、マンション名等を記載してください。

1 住宅の借上げ

※必要に応じ適宜枠を増やしてください

（単位：円）

番号	内容 内訳 該当月等	単価(税抜) (A)	Aのうち 事業主負担額 (B)	助成対象単価 上限82,000円 (C)	個数 (戸数) (D)	月数 (E)	金額(税抜) (C)×(D)×(E)
1	Aマンション賃料 (〇〇区●●町 301号室・501号室) 令和5年11月～令和6年10月分	132,000	66,000	66,000	2	11	1,452,000
2	Aマンション賃料 (〇〇区●●町 301号室・501号室) 令和6年10月分 (10月1日～19日分)	80,903	40,452	40,452	2	1	80,903
3	Aマンション (〇〇区●●町 301号室・501号室) 礼金1か月分	132,000	66,000	66,000	2	1	132,000
4	Aマンション (〇〇区●●町 301号室・501号室) 仲介手数料1か月	66,000	66,000	66,000	2	1	132,000
5	2戸以上借り上げ、それぞれの単価(家賃)が異なる場合は、行を分けて記載してください。						
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							

いつの分の利用に係る費用かわかるように記載してください。

月額で支払う利用料等で、利用月の一部のみが助成対象期間に該当する場合は、日割り単価計算シートを使い日割りの単価を算出して記載してください。
また、月額と日割り額は、行を分けて記載してください。

パソコン入力の場合は、自動計算されます。

支給決定通知書(様式第6-1号)に記載の住宅の借上げ助成額を記載してください。

パソコン入力の場合は、自動計算されます。

この場合、支給決定額(G)より、助成対象経費の1/2(H)の方が低いため、(H)の金額が助成になります。

助成対象経費 (F)	1,796,903
住宅の借上げ支給決定額 (G)	924,000
助成対象経費(F)の1/2 (千円未満切り捨て) (H)	898,000
住宅の借上げ精算額 (GまたはHのいずれか低い額) ①	898,000

2 食事等の提供

※必要に応じ適宜枠を増やしてください

(単位：円)

番号	内容	単価(税抜) (A)	Aのうち 事業主負担額 (B)	個数 (C)	金額(税抜) (B) × (C)
	内訳・該当月等				
1	B社置型社食 サービス利用料 令和5年11月～令和6年9月分	10,000	10,000	11	110,000
2	B社置型社食 サービス利用料 令和6年10月1日～10月19日分	6,129	6,129	1	6,129
3	B社置型社食 食事代 令和5年11月1日～令和6年10月19日	800	400	940	376,000
4	B社置型社食 配送料 令和5年11月1日～令和6年10月19日	1,000	1,000	47	47,000
5	C社ウォーターサーバー レンタル料 令和5年11月～令和6年9月	10,000	10,000	11	110,000
6	C社ウォーターサーバー レンタル料 令和6年10月1日～10月19日分	6,129	6,129	1	6,129
7	C社ウォーターサーバー用 水12ℓ 令和5年11月～令和6年10月19日	2,000	2,000	42	84,000
8					
9					
10					
11					
12					

いつの分の利用に係る費用かわかるように期間を記載してください。

月額で支払う利用料等で、利用月の一部のみが助成対象期間に該当する場合は、日割り単価計算シートを使い日割りの単価を算出して記載してください。
また、月額と日割り額は、行を分けて記載してください。

パソコン入力の場合は、自動計算されます。

支給決定通知書(様式第6-1号)に記載の食事等の提供の助成額を記載してください。

パソコン入力の場合は、自動計算されます。

この場合、支給決定額(E)より、助成対象経費の1/2(F)の方が低いため、(F)の金額が助成になります。

助成対象経費 (D)	739,258
食事等の提供支給決定額 (E)	372,000
助成対象経費(D)の1/2 (千円未満切り捨て) 食事等の提供精算額 ②	369,000
(EまたはFのいずれか低い額)	369,000

3 健康増進サービスの提供

※必要に応じて適宜件を増やしてください。

(単位：円)

番号	内容 内容・該当月等	単価(税抜) (A)	Aのうち 事業主負担額 (B)	個数 (C)	金額(税抜) (B) × (C)
1	D社 フィットネス講座 講師派遣1名(令和6年1月、5月、9月実施)	40,000	40,000	3	120,000
2	E社 ランニングマシン 型番aaa-123	198,000	198,000	3	594,000
3	申請番号2 E社ランニングマシン購入時のポイント付与(△△電器店) 6,534ポイント取得 1ポイント=1円換算	-2,178		3	-6,534
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

助成対象事業の契約や支払いに伴い、ポイント(店舗発行のポイントカードや、クレジットカード支払いでのポイント等)が付与された場合は、ポイントを円換算のうえ、減額記載が必要です。(ポイント→円換算が分かる資料をご提出ください。)

パソコン入力の場合は、自動計算されます。

ポイント減額分については税込金額で記入してください。
マイナスについては、セルの書式を変更して入力してください。

支給決定通知書(様式第6-1号)に記載の健康増進サービスの提供の助成額を記載してください。

パソコン入力の場合は、自動計算されます。

この場合、支給決定額(E)より、助成対象経費の1/2(F)の方が低いため、(F)の金額が助成になります。

助成対象経費 (D)	707,466
健康増進サービスの提供支給決定額 (E)	357,000
助成対象経費(E)の1/2 (F) (千円未満切り捨て)	353,000
健康増進サービスの提供精算額 (EまたはFのいずれか低い額) ③	353,000

【1年目】 精算額 (① + ② + ③)	1,620,000
------------------------------	-----------

日割り単価計算シート

記入例

企業等の名称

株式会社〇〇〇〇

月額で支払う利用料等（家賃等）で、利用月の一部のみの助成対象期間に該当する場合は、下表により、月額利用料を日割り計算し、助成対象期間に該当する分の単価を算出してください。算出した「日割り単価（下表④）」と「日割り単価（事業主負担額）（下表⑥）」を、「経費明細（精算書）」シートに入力してください。

本計算シートで日割り単価を算出した場合は、この計算シートも実績報告書に添付して提出してください。

内容	①月額単価	②当月の日数	③助成対象期間該当日数	④日割り単価 (①÷②×③)	⑤事業主負担割合	⑥日割り単価 (事業主負担額) (④×⑤)
何月利用分かわかるように記載してください。また、「経費明細（精算書）」にも同じ名称で記入してください。		例：4月→30日 5月→31日		この金額を経費明細（精算書）の「(A)単価（税抜き）」に入力してください。	例：50%→0.5 100%→1.0	この金額を経費明細（精算書）の「(B)Aのうち事業主負担額」に入力してください。
【例】 助成対象期間が11月10日までで、11月の1か月分の家賃が80,000円だった場合						
A アパート家賃 令和6年11月分	80,000	30	10	26,667	0.50	13,333
A マンション家賃 令和6年10月分	132,000	31	19	80,903	0.5	40,452
B 社置型社食 サービス 利用料 令和6年10月分	10,000	31	19	6,129	1	6,129
C 社 ウォーターサー バーレンタル料 令和6年10月分	10,000	31	19	6,129	1	6,129

11月は30日あるので「30」を入力
※プルダウンリストより選択

助成対象期間該当日数は11月1日～11月10日の10日間

事業主の負担割合50%なので「0.5」を入力

この記入例の場合は、令和6年10月は10月1日～10月19日までが助成対象期間のため、19と入力し、日割り額を算出しています。